



サンタとトナカイ



クリスマス家族会の様子

12月例会・クリスマス家族会開催

会員交流委員会は12月13日、ホテルニューオータニ鳥取で12月例会としてクリスマス家族会を開催しました。YEGメンバーとその家族、約130人が集まり、にぎやかなクリスマスパーティーとなりました。

クリスマス家族会は日々、YEG活動を支えてくれている家族の皆さん、そして、会員の皆さんに感謝の思いを伝える場となっております。毎年恒例のサブライズイベントでは、サンタクロース(高藤会長)とトナカイ(網尾専務理事)が登場し、子どもたちにプレゼントを届けました。

会場では今年もさまざまな催しが行われました。家族の皆さんにYEGの活動をさらけ知らせてもらおうと、今年の鳥取YEGの事業をまとめたスライドショーを上映。地元ダンス教室「Studio do-ri」からよさこいチーム「桜道里」と選抜チームの「LACURA」がステージでダンスパフォーマンスを披露し、会場を盛り上げました。最後は持ち寄りしたプレゼントの抽選を行い、感謝のクリスマス例会は幕を閉じました。

日々のYEG活動は、家族の皆さんの理解と支えがあって成り立つものです。今後も、こうした場を設け、われわれの活動や思いを伝えていければと思います。

会員交流委員会 委員長 大深 仁恵



視察の様子



参加したメンバー

政策提言委員会淡路島視察

政策提言委員会は11月23日から2日間、高藤会長ほか5人で兵庫県の淡路島を訪れ、活気ある街づくりのヒントを探しました。2日間の日程でしたが、明石海峡大橋、淡路サービスイリア、道の駅あわじ、淡路島クラフトサーカス、幸せのパンケーキ、伊井諾(いざなぎ)神宮、うずまちテラス、洲本市街地、洲本YEGとの交流会、大浜海水浴場、洲本城、たこせんべいの里、淡路夢舞台、ニジゲンノモリなど、島内のさまざまな施設を視察しました。

淡路島では、海沿いを走る島内に次々と魅力的な視察場所があり、写真を撮りたくなるようなオブジェやスイーツなどの仕掛けが多くありました。鳥取でもこうした撮影スポットを作り、立ち寄り場所を増やすことで、観光客に情報発信してもらえる仕組みを作っていければと思います。

洲本YEGとの親睦会では、地域事情について話を聞くことができ、島外資本による出店と地元との関係性や、人気の場所とそうでない場所の差など多くの課題があることを知りました。淡路島の取り組みを参考に、鳥取の魅力を高める方法を模索し、実践していくことが今後の目標となりました。この経験を通して得たものを生かし、鳥取YEGの活動に還元していきます。

政策提言委員会 副委員長 岩本 慎司



鳥取YEGでは
**鳥取を盛り上げる方
 募集中!!**

TEL:0857-32-8004

(鳥取商工会議所青年部 事務局)

鳥取YEGは、地域を支える青年経済人の集まりであり、一緒に鳥取を盛り上げていただける方を随時募集しています。次世代を担う立場として、熱意を持って一緒に頑張りませんか?! 鳥取YEGで出会う「縁」を「運」に変えて、企業と地域を活性化させましょう! お気軽にお問い合わせください。

交替会員



松下 幸広 君
 (まつした ゆきひろ)
 事業所名 ㈱NEXT MOTION
 所属委員会 会員交流委員会

鳥取 YEG 通信



発行:令和7年1月15日
 鳥取商工会議所青年部
 広報委員会

鳥取商工会議所青年部通信



■令和6年度
会長あいさつ



鳥取商工会議所青年部
 会長 **高藤 軌晋**
 株式会社 オービット

新年あけましておめでとうございませう。旧年中は、鳥取商工会議所青年部の活動に対し、多くの皆さまから温かいご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。本年も地域の発展を目指し、引き続き努力を重ねてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

2024年11月30日、米子市で米子・倉吉・鳥取の各YEGが集まり、「鳥取県連合同例会」を開催しました。各YEGの次年度の役員と会長予定者の紹介が行われ、次年度への意気込みや思いを話しました。多くのメンバーが参加し、活発な交流や意見交換が行われ、鳥取県内の青年部同士の結束がいつそう強まる有意義なものとなりました。来たる2025年度は、10月31日、11月1日の2日間にわたり、「中国ブロック大会米子がいな大会」が米子市で開催される予定です。このブ

ロック事業に向けて県連全体が一丸となり、準備を進めながら大会を大いに盛り上げていきたいと思っております。そして、この大会を通じ、中国地方の青年部間の交流と結束がさらに深まることを期待しています。

12月13日には、クリスマス家族例会を開催しました。1年間で唯一、家族と一緒に参加する特別な例会です。日頃の青年部の活動にご理解とご支援をいただいております。家族への感謝の思いを伝えるとともに、汗を流し頑張ってくれている会員の皆さんに感謝を伝える場となりました。緑日コーナーやダンス、プレゼントの抽選会を通じて、子どもたちやご家族に楽しんでいただき、温かな時間を共有できました。子どもたちの笑顔が輝くこの時間は、10年後、20年後の明るい未来へのまちづくりを私たちが行わなければならないと、私たちの未来への決意を新たにす機会にもなりました。

本年も、地域の発展と青年部のさらなる活性化を目指し、皆さまと力を合わせ、全力で取り組んでまいります。皆さまのご支援が私たちの活動には欠かせません。引き続き、温かいご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

11月例会・鳥取県連合同例会・懇親会

鳥取県内の3つのYEGが共同で行う「鳥取県連合同例会」が11月30日、鳥取県米子市で開催されました。鳥取YEGからは高藤会長をはじめ16人が参加し、米子YEG、倉吉YEGの方々との親交を深めました。

出席者は、パリンピックの正式種目「ポッチャ」を楽しみながら交流したほか、各単会の次年度会長予定者が紹介され、互いに来年度へ向けた意気込みを報告しました。

その後の懇親会では、単会それぞれの事業紹介を行い、鳥取YEGからは井上直前会長が講演に立ち、「鳥取お城委員会」の取り組みを中心に活動を報告しました。鳥取城跡の清掃活動については、ほかの単会のメンバーの方々から感心の声も上がり、われわれの思いがしっかりと伝わったのではないかと思います。

例会、懇親会を通して出席者は親睦を深めるとともに、来年度に予定される「中国ブロック米子がいな大会」へ向け県連一丸となるべく、結束を固めることができました。今後も合同例会は、県内YEGの持ち回りで行われることとなっています。

通常の例会とは異なりますが、鳥取YEGからもより多くのメンバーに参加してもらえればと思います。

対外交流特別委員会 委員長 西川 朋宏



ポッチャの様子



参加したメンバー